

男性が育児参加できる働き方に関するよくある意見

男性育児参加不要論

- ・ 育児は個人の問題。企業は関係がない。
- ・ 今の働き方で男性から特に不満はでていない。うちの男性社員は育児参加など望んでいない。
- ・ 両立支援は女性の問題だ。男性が育児したいなど仕事への姿勢が甘い。

円滑な業務運営への懸念

- ・ 男性のやっている仕事は基幹的な仕事が多く、他が代替できない。
- ・ みんなが私的な事情で休みはじめると業務が運営できない。男性社員が育児のために休んだり早く帰ったりするようになると、業務運営に支障がでる。
- ・ 仕事量が減った分をどうカバーすればいいのか。
- ・ 人員に余裕がないので、フルに働けない従業員はどこ部署でも受け入れられない。
- ・ 女性の育児に配慮するだけでも負担が大きいのに、男性の育児まで配慮できない。

同僚迷惑論

- ・ 同僚にしわ寄せがいき、従業員の間不公平感が高まる。
- ・ 周りは私的な事情があっても我慢して働いているのに、自分の育児参加のために周囲に迷惑をかけるのはわがままである。
- ・ まわりに迷惑をかけた者に処遇で差がつくのは当然である。

業績低下への懸念

- ・ 働き盛りの優秀な男性を長く働かせた方が生産性が上がる。
- ・ 育児参加できる働き方にすると生産性が落ちる。